

第二十二号書式（第21条第1項関係）（平15法省令60・全改、令元法省令11・一部改正）

代供託・附属供託請求書正本

（注）1. 供託金額の冒頭に登記号を記入すること。
なお、供託金額、供託有価証券の枚数及び総額面の訂正はできない。
2. 副本は折り曲げないこと。

代供託・附属供託請求書

請求年月日	年	月	日	請求の種別	代	・	附	属	年度年第 号
供託所の表示					原供託番号				年度証第 号
請求者　住所　氏名	(代理人による請求のときは、代理人の住所氏名をも記載すること。)								
取立を依頼する目的物									
名　　称	枚　　数	総　額　面	証　券	券面額、回記号	償還金、利息、配当金の別及びその支払期日				備　考
計									
代供託又は金額		百	十	万	千	百	十	円	

上記請求を受理する銀行における供託所口座に
供託金とじてする本ものとする。年月日

法務局　印

印

受入書式
上記供託金の受入を証する。年月日
日本銀行

印

備考　用紙の寸法は、日本産業規格A4とする。